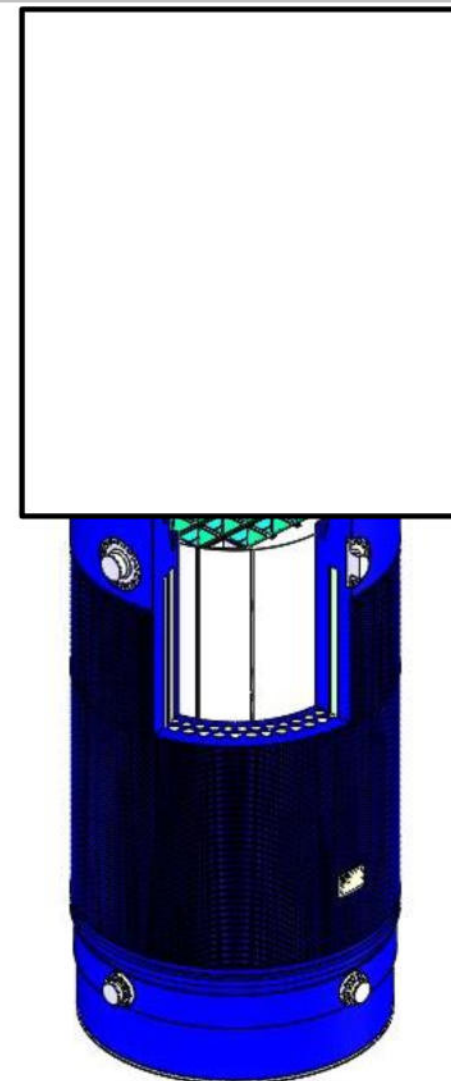


# 発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式 証明申請の概要

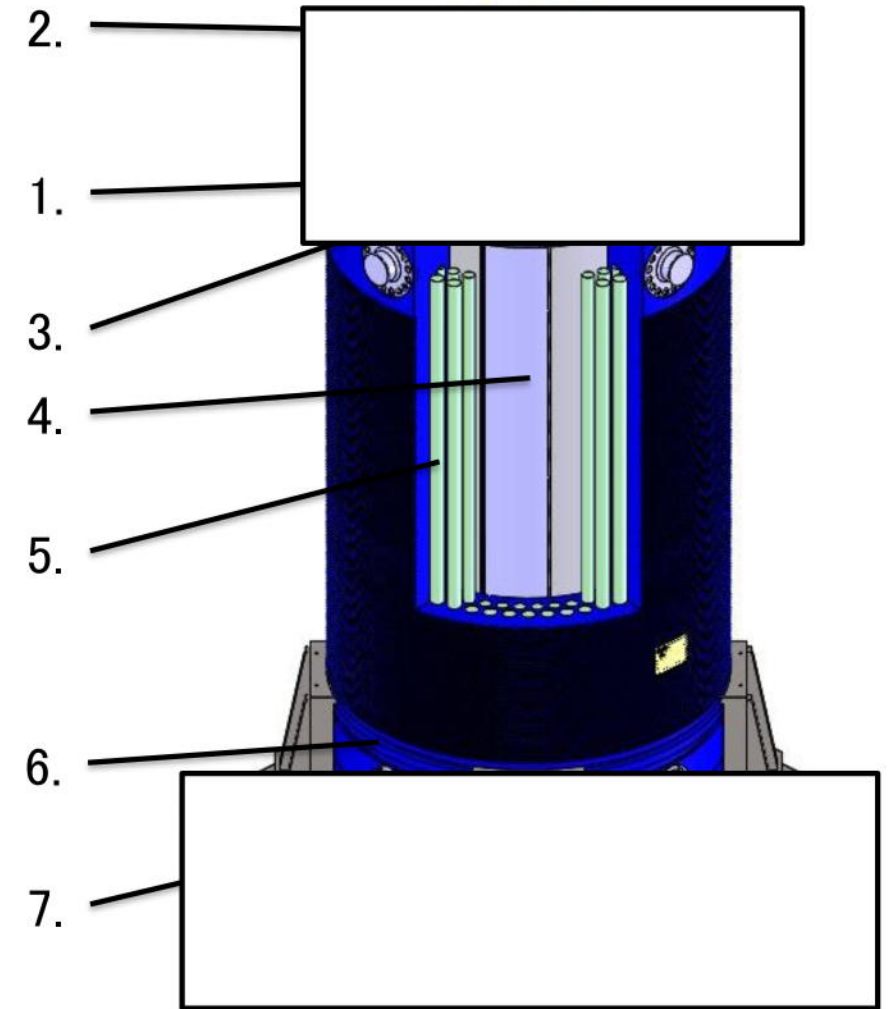
GNS Gesellschaft für Nuklear-Service mbH



内は商業機密のため、非公開とします。

# CASTOR<sup>®</sup> geo26JP型の概要 - キャスク

- 種類：鋳造キャスク（鋳鉄－ポリエチレン遮蔽体タイプ）
- 重量（使用済燃料集合体を含む）：約117t
- 主要寸法：全長約5.0m, 外径約2.5m
- GNSが豊富な乾式貯蔵経験を有するCASTOR<sup>®</sup> V型に基づく設計
- キャスク本体（1）
  - 本体胴から除熱用フィンを機械加工（溶接ではなく削り出し）
- 蓋部（2）
  - 一次蓋及び二次蓋で構成され、ボルトで本体に取り付けられる（輸送用の三次蓋はここでは示していない）
- 上部トラニオン（2対）（3）
- バスケット（4）
  - 燃料集合体の位置決め用
- 中性子遮蔽材（5）
  - キャスク本体に空けられた穴に中性子遮蔽材として円柱状のポリエチレンを配列
- 下部トラニオン（1対又は2対）（6）
- 固定装置（申請範囲外）（7）

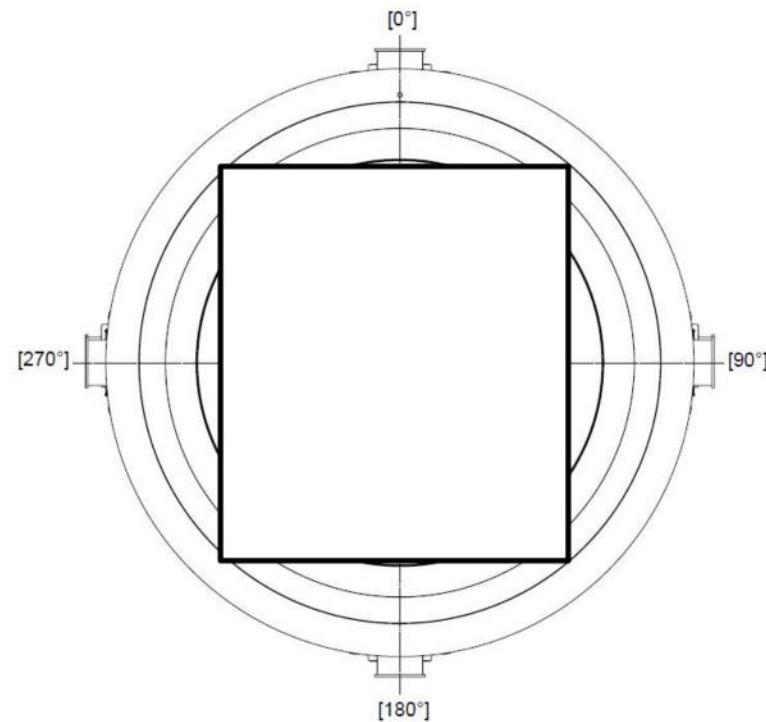


型式証明申請書 第1図

# CASTOR® geo26JP型の概要 – 収納物

- PWR使用済燃料又はバーナブルポイズン集合体がキャスク内に収納される。
- 収納位置条件は下表の通り。

収納位置	タイプ	燃焼度 (MWd/t以下)		冷却期間 (年以上)	
配置(i)	17×17 15×15	48,000		A	13
		44,000		B	22
				C	28
				D	12
				E	16
配置(ii)	17×17 15×15	48,000		A	13
				B	24
				C	29
				D	24
				E	29



型式証明申請書 第2図

- 赤枠内の格子には、バーナブルポイズン集合体を挿入した燃料集合体を収納することができる。